

鵜沼の歴史をひもとく

# 鵜沼郷土資料展示室



1926年頃、引地川は片瀬西海岸近くまで蛇行していた。

鵜沼地区は、1100年の古い歴史をもつ北西部と、110年前から日本初の計画的別荘地分譲と海水浴場が開かれた南東部の二面があり、それぞれに魅力ある地域を形成しています。ことに海岸の旅館には多くの文人墨客が滞在して作品を残し、別荘地には白樺派・草土社・大正教養派など新しい文化の華が開きました。

関東大震災の復興と小田急線の開通は、別荘地から高級住宅地への変貌をもたらし、多くの文化人の居住を見ました。さらに松竹大船撮影所の開設もあって、映画人の居住も目立ち、鵜沼を一層魅力的な場所にしました。

こうした歴史・文化の伝統も、時代の進展と共に過去に追いやられようとしています。これらの遺産を消滅の前に見つけ出し、次世代に引き継がなければなりません。そして児童・生徒から専門の研究者まで広く公開し、学びの場所をつくる必要があります。

このような要請を受けて藤沢市が鵜沼市民センターの1室を提供し、市民ボランティアが運営する「鵜沼郷土資料展示室」が、2003年12月1日に生まれました。ユニークな公設市民運営の文化施設です。

皆さまのお宅に眠っている鵜沼の過去の記録、文献資料や写真などがございましたらご相談ください。コピーの形ででも残し、貴重なものは市の教育委員会や文書館などと相談しつつ扱いを検討いたします。

## これまでの展示の内容

第1回	鵜沼の発展の概要と公民館のあゆみ
第2回	鵜沼の生んだ世界的画家 長谷川路可展
第3回	海浜リゾートのうつりかわり
第4回	鵜沼の祭りと年中行事
第5回	藤沢駅南口周辺のうつりかわり なつかしき学び舎「鵜沼小学校」
第6回	あれから60年 戦中・戦後の鵜沼
第7回	鵜沼ゆかりの文化人展
第8回	鵜沼村の時代 なつかしき学び舎「湘南学園」
第9回	鵜沼海岸別荘地の開発と変遷
第10回	駅周辺の商店街の移り変わり 鵜沼公民館のあゆみ
第11回	思い出の鵜沼スナップ なつかしき学び舎「鵜沼小学校」
第12回	知っておこう鵜沼の災害 昔・今・これから
第13回	思い出の童画家 黒崎よし介さん
第14回	続 黒崎よし介展 なつかしき学び舎「鵜沼中学校」
第15回	思い出の湘南遊歩道
第16回	マイアミビーチ市姉妹都市50周年記念展
第17回	鵜沼新道かいわいの変遷 なつかしき学び舎「鵜沼南小学校」
第18回	鵜沼公民館開設50周年記念展 ～歴史と市民のさまざまな活動 (1)～

第19回	鵜沼公民館開設50周年記念展 ～歴史と市民のさまざまな活動 (2)～
第20回	鵜沼海岸商店街の110年 なつかしき学び舎 「湘洋中学校」
第21回	鵜沼の農業・漁業・工業の移り変わり
第22回	国登録有形文化財（建造物）登録記念展 旧後藤医院 鵜沼分院一現 鵜沼橋市民の家
第23回	鵜沼と江ノ電沿線 なつかしき学び舎「藤嶺学園 鵜沼高校」
第24回	鵜沼のモニュメントと路傍石造物
第25回	鵜沼と岸田劉生
第26回	鵜沼発祥の地「鵜沼神明」 なつかしき学び舎 「第一中学校」
第27回	鵜沼の自然
第28回	写真集に見る鵜沼の80年 鵜沼の景観 20年のうつりかわり
第29回	10周年記念展「鵜沼の歴史」
第30回	10周年記念展「鵜沼ゆかりの人々」
第31回	10周年記念展「鵜沼公民館のあゆみ」



展示内容はファイルに収められ、見やすく書棚に保管されているので、いつでも閲覧できます。